



マーレエンジンコンポーネンツジャパン(株) より寄附金贈呈

マーレエンジンコンポーネンツジャパン(株)平田工場の半谷喜吉工場長が12月22日、社会福祉協議会・NPO法人がんばろう会へ寄附金を手渡しました。

この寄附金は、同工場の安全衛生委員会が年間行事の一つとして行っている入札形式バザーの収益金や、従業員からの募金を集めご寄附いただいたものです。



新年和牛初競り開催

子牛の初競りが1月8日・9日、本宮市の福島県家畜市場で行われました。

本村からは、蓬田支部・小平支部あわせて41頭の子牛が出場しました。2日間の競り値平均価格は79万円で昨年の平均と比べ20万円程度、高値で取引されていました。

昨今の物価高騰等の影響で生産者の経営が厳しい中、活発な取引が行われていました。

交通安全運動への 広報活動・街頭指導の功績を讃えて

警察庁長官・全日本交通安全協会長連名表彰交通栄誉章緑十字銀章を受章された、瀬谷文雄さん(蓬田新田)が1月21日役場を訪れ、澤村村長に受章を報告しました。

瀬谷さんは、平成30年4月から石川地区交通安全協会蓬田分会长として村内の交通安全運動にご尽力されました。この間、石川地区交通安全協会副会長としても、石川管内の広報活動や街頭指導を推進された功績が認められたことから、今回の受章となりました。



ドッジボールを寄贈

本村出身の久保木昭作さん(千葉県在住)が12月22日役場を訪れ、子どもたちにぜひ使ってほしいとドッジボール30個を寄贈されました。

久保木さんは、千葉県で体操クラブを設立し、教え子には、オリンピックで活躍している選手がいるなど、長年にわたり青少年のスポーツ振興にご尽力されています。子どもたちへの指導のなかで「世界を目指そう」と声をかけていると、子どもの本気というのがいつの間にか醸成されるものだと話されていました。

今回、子どもたちに体を動かす楽しさ、そして、ふるさと平田村の子どもたちにも世界を目指してほしいとの想いで、寄贈されました。

今後、村内こども園と小学校に配付し、有効に活用させていただきます。

Topic —むらの話題—

想い届けるふくしまのつながる旅～ふくにじミュージックツアー～

石川地方地域自立支援協議会主催による「障がい当事者ピア活動～ふくにじミュージックツアー～」が1月23日、ハレスコで開催されました。

本事業は、障がい者理解促進研修・啓発事業の一環として実施したものです。

当日は、平田村在住の塩澤輝さん（上蓬田）によるピアノ演奏で幕を開け、

続いて臨床工学技士であり音楽療法士でもある、いりたにまゆこさんから音楽療法に関する講話が行われました。

その後、シンガーソングライターのつじむらゆみこさんによるコンサート、ふくとんぼさんによるピア活動の講話が行われ、来場者は音楽と講話を通して、障がいへの理解を深める機会となりました。



つじむらゆみこさん



塩澤 輝さん（上蓬田）



いりたにまゆこさん



文化財を確認

中央公民館 ☎55-2131

公民館だより



文化財を火災から守るために

平田村文化財防火デー啓発事業が1月26日に開催されました。この事業は全国統一で実施される1月26日の「文化財防火デー」を周知し、文化財保護の啓発と防火意識の高揚を図るために行われているもので、今年度は平田村文化財調査委員と石川消防署平田分署職員の協力により、村指定文化財と天然記念物の防火パトロールと消火経路の確認を行いました。

楽しいね

小正月行事を体験 夢工房「だんごならしお話会」

村のお話ボランティア「夢工房」のだんごならしお話会が1月12日、ハレスコで行われました。「だんごならし」は、小正月行事のひとつで、だんごを枝に飾り、その年の五穀豊穣、商売繁盛、無病息災等を願う行事です。お話会には、十八人の親子が参加し、ミズキの木にだんごを飾った後、だんごならし由来の紙芝居や昔話の絵本の読み聞かせが行われ、最後にお汁粉が振るまわれました。参加した親子は、新鮮な面持ちで伝統行事を楽しんでいました。

